

成果指標				
成果指標	社会体育団体の活動状況			
指標設定の考え方	社会体育団体のスポーツ活動が効果的に行われたか			
区分年度	26年度	27年度	28年度	
目標	33	33	32	0
実績	33	33	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	社会体育の振興と健康増進に寄与している。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	C
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	<p>体育協会競技団体や地域体育協会、スポーツ少年団の活動を支援することにより、社会体育の振興、市民の健康増進に寄与した。</p> <p>今後も各団体の積極的活動を支援し、生涯スポーツの推進に努める。</p>			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題